4ch Color Quad

取り扱い説明書



目 次

お知らせ		1
安全上のご	<i>注意 </i>	2
	,	
	巻能の説明	
	% ND 	
ii babb oi	1.1 フルスクリーン	
	1.2 クアッドスクリーン	
	1.3 フリーズ	
	1.4 シーケンス切替	
	1.5 VTR再生	
	1.6 設定	
	1.6.1 日付、時間、タイマーとOSDのON/OFFの設定	
	1.6.2 アラーム記録	
	1.6.3 各チャンネルにおける輝度、コントラスト、カラー、ティントの設定	
	1.6.4 カメラタイトルの設定	
	1.6.5 シーケンス切替パラメーターの設定	8
	1.6.6 アラームパラメーターの設定	9
Chapter II 4	後部パネル	.10
1. BNCコネ	クター	.10
	1.1 モニター	.10
	1.2 VTR出力	.10
	1.3 VTR入力	10
	1.4 ビデオ入力	
2 アラーム	コネクター (DB-15)	
	- 1 プラーム出力	
	2.1.1 N.O.接続	
	2.1.2 N.C.接続	
	2.1 アラーム入力とアラームリセット	
	2.2.1 アラーム入力	
0 50000-	2.2.2 アラームリセット	
3. RS232=	ネクター	13
	3.1 9ピンD-SUBコネクターのピン配置	
	3.2 トランスミッション設定	
	3.3 遠隔操作プロトコル	
	3.4 RS232を通してのアラームメッセージ	14

Important Messages:

- 1. 湿気やほこりの多いところに設置しないでください。また屋外や濡れやすい場所での使用は避けてください。感電、火災、故障の原因となります。
- 2. 周囲温度が0℃~50℃の範囲でご使用ください。
- 3. 動作温度の上昇を防ぐために本体換気口前の通りを妨げのないよう空けてください。
- 4. 本体は安定した場所に設置してください。落下による故障の原因になります。
- 5. お手入れの際には、ベンジン、アルコール、シンナー、トイレ用洗剤、クレゾール、 タワシ等は使わないでください。電源をコンセントから抜いた後乾いた布にてお手 入れしてください。
- 6. コンセントや延長コードに過度な電圧をかけないでください。感電、火災、故障 の原因となります。
- 7. コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしないでください。またプラグ、ソケットまた本体との接続部付近には充分な注意でお取り扱いください。コードが破壊し、感電、火災の原因になります。
- 8. 本体の換気口や隙間から物を差し込んだり、内部に水を入れたりしないでください。感電、火災、故障の原因となります。万一、内部に水等が入った場合は販売店へご相談ください。
- 9. お客様ご自身で、この製品のネジを緩めたり、分解や修理は絶対にしないでください。感電、火災、故障の原因となります。

製品紹介

本製品はリアルタイムカラー4分割機で4チャンネルをオートスイッチでき、 多機能なセキュリティー分割機です。

最新のマルチメディアテクノロジーが見せる高解像度で1600万カラーの シャープで鮮明な4分割画面のビデオ品質を提供します。

製品の特徴:

- □リアルタイムの4分割画面表示
- □ 高解像度 720 x 576 (PAL), 720 x 480 (NTSC).
- □ 1600万カラー
- □ 最高4台のカメラ入力、4分割画面表示
- □ビデオロス検知
- □ 使いやすいフロントパネルデザイン
- □チャンネル毎に輝度、コントラスト、カラー、ティント調整
- □タイマー、タイトル作成機能内蔵
- □ 内蔵ブザーに連結動作可能なアラーム入力
- ロプログラム可能な4分割または4チャンネルオートスイッチャー出力
- □再生ズーム、フリーズ機能、
- □RS232による遠隔操作

製品仕様

ビデオ入力: カメラ x 4、VTR入力 x 1

ビデオ出力: ビデオ出力 \times 2 (1V p-p/75 Ω)

タイトル: 最大12文字まで入力可能

タイマー: 内蔵リアルタイムタイマー

アラーム入力: アラーム入力 \times 4、アラームリセット \times 1

アラーム出力: アラーム出力 x 1 (N. O. x 1, N. C. x 1)

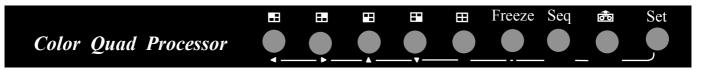
寸法: 239 x 166 x 55 mm

電源: AC 24V または DC 12V

消費電力: 最大17W

Chapter I 機能の説明

1. 前部パネル



1.1 フルスクリーン

フルスクリーンの何れかのキーを押すと4分割画面上の指定された1画面がモニター上でフルスクリーンに拡大されます。もう一度同じキーを押すと以前の4分割画面にもどります。

1.2 クアッド画面

クアッドボタンを押すと4分割画面が表示されます。

1.3 フリーズ

4分割画面表示の時、FREEZEボタンを押すと画面を静止することが出来ます。もう一度同じボタンを押すと静止から動画になります。またフルスクリーンボタンのいずれかを押すとビデオ入力が静止画面になります。チャンネルのタイトルが点滅しますので、静止した状態であることが分かります。

1.4 シーケンス切替

Seqボタンを押すと自動シーケンスモードに切り替わります。切替シーケンスはSet機能でプログラムが可能です。プログラムされた通りにライブ映像の4分割とフルスクリーンの画像が順序に表示されます。もう一度Seqを押すことにより自動シーケンスモードから元の画面に戻ります。

1.5 VTR再生

PLAY BACKキーを押すとVTRで録画された映像を再生できます。再生時に使われるキーは下記に表示します。

A. ズーム機能

再生中に何れかのフルスクリーンキーを押すとモニター上で4分割された内のボタンに表示された場所をズーム拡大表示します。もう一度同じキーを押すと元の通常再生 画面に戻ります。

B フリーズ機能

ズームモードの時にSeqキーを押すと画像を静止することが出来ます。さらに何れかのキーを押すと静止画像を解除します。

1.6 Set(設定)

Setキーを押すことによって時間/日付、タイトルのON/OFF、画像、カメラタイトル、 切替シーケンス、切替停留時間、アラームセンサータイプ、アラーム保持時間そして アラーム/ビデオロス記録の表示を設定できます。

設定モードは6ページあります。

 Page 1:
 時間と日付を設定します。

4分割またはフルスクリーン画像において時間、日付、タイトルの表示。

Page 2: アラーム記録を表示。

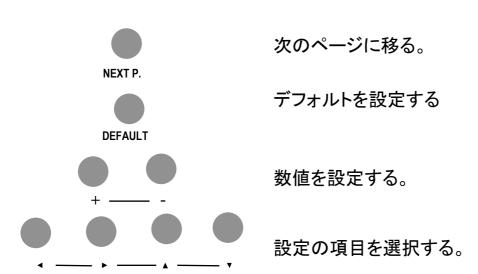
Page 3: 各カメラの輝度、コントラスト、カラー、ティントを設定

Page 4: 各カメラのタイトルを変更

Page 5: シーケンス切替順序と停留時間をプログラムします。またスクリーンの 更新モードを設定します。

Page 6: アラームセンサータイプ、アラーム保持時間、ブザーのON/OFF、セキュリティーを設定します。ページBのカメラタイトルを変更

設定に使用するキーは下記に表示します。



1.6.1 日付、時間設定とOSD表示ON/OFF設定

DATE/TIME SETTING MENU
DATE: 2000-01-01
TIME: 01:01:01

LIVE SCREEN DATE: ON
LIVE SCREEN TIME: ON
VCR SCREEN TITLE: ON
VCR SCREEN TIME: ON
VCR SCREEN TITLE: ON
VCR SCREEN TITLE: ON
VCR SCREEN TITLE: ON

日付の入力形式は CCYY-MM-DD

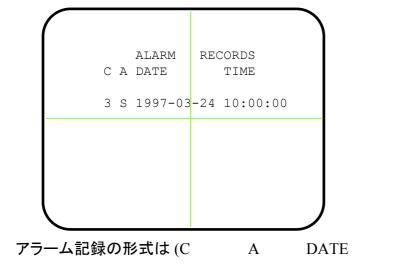
CC世紀の数値19~20YY年代の数値00~99MM:月の数値01~12DD:日の数値01~31

時刻の入力形式は HH-MM-SS

HH: 時間の数値00~23 MM: 分の数値00~59 SS: 秒の数値00~59

VERSION はソフトウェアのバージョンを表示

1.6.2 アラーム記録



C: アラームが発生したチャンネルの番号。数値は1~4。

A: アラームタイプ 'S' はセンサーアラーム, 'V' はビデオロス

TIME)

DATE, TIME - アラーム発生の日付、時刻

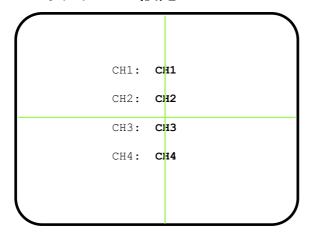
1.6.3 各チャンネルの輝度、コントラスト、カラー、ティントの設定

Video Display Set Up

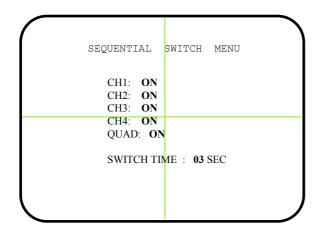
BRIGHT: 32 BRIGHT: 32 CONTRAST:27 COLOR: 31 COLOR: 31 TINT: 32

BRIGHT: 32 BRIGHT: 32 CONTRAST:27 COLOR: 31 COLOR: 31 TINT: 32 TINT: 32

1.6.4 カメラタイトルの設定



1.6.5 シーケンス切替パラメーターの設定

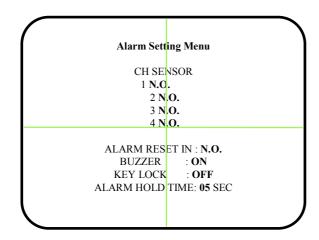


CH1 - CH4:シーケンス切替における各チャンネルのON/OFF

QUAD:シーケンス切替におけるQUAD画面のON/OFF

SWITCH TIME: 各切替の停留時間を設定

1.6.6 アラームパラメーターの設定



CH1 - CH4: 下記のセンサー入力タイプの設定

'N.O.': 通常回路が開いていて、閉じるとアラームが発生 'N.C.': 通常回路が閉じていて、開くとアラームが発生

'閉じる'とはアラームの信号回路をショートさせて接地回路と接続することです。

ALARM RESET IN: アラームリセット入力タイプを'N.O.' または 'N.C.'に設定

BUZZER: ブザーのON/OFF 設定

KEY LOCK: キーロックのON/OFF設定。キーロックをONにすると

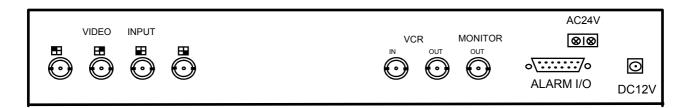
1. Setキー以外のキーは無効になる

2. Setキーを押してキーロックをOFFにするまでキーロックはONである。

ALARM HOLD TIME: アラーム信号入力時ブザーを鳴らしアラーム出力させる時間

(00~99秒)を設定

Chapter II 後部パネル接続



1. BNCコネクター

1.1 MONITOR

この出力端子とメインモニターを接続します。

1.2 VCR OUT

この出力端子とVTRのVIDEO INを接続します。映像中の4分割ビデオ出力はこの端子から得ます。

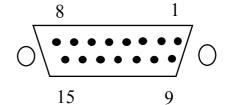
1.3 VCR IN

この端子をVTRのVIDEO OUTと接続します。

1.4 VIDEO INPUT

75Ω同軸ケーブルでカメラの出力端子と接続します。

2. アラームコネクター (DB-15)

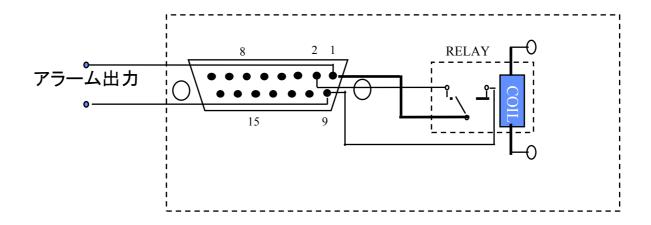


ピン#		ピン#	
1	アラーム出力の共同接点	9	アラーム出力N.C.
2	アラーム出力N.O.	10	TXD *
3	アラームリセット	11	RXD *
4	接地回線		
5	アラーム信号入力4		
6	アラーム信号入力3		
7	アラーム信号入力2		
8	アラーム信号入力1		

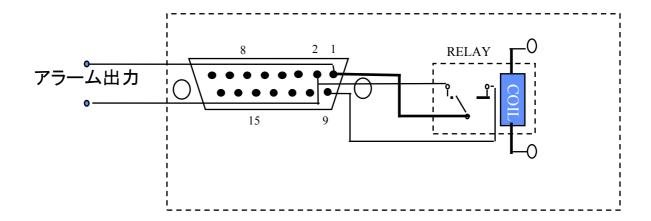
2.1 アラーム出力

アラーム出力の接続方法は2種類あります。

2.1.1 N.O.接続 (ピン#1 とピン#9を使用)

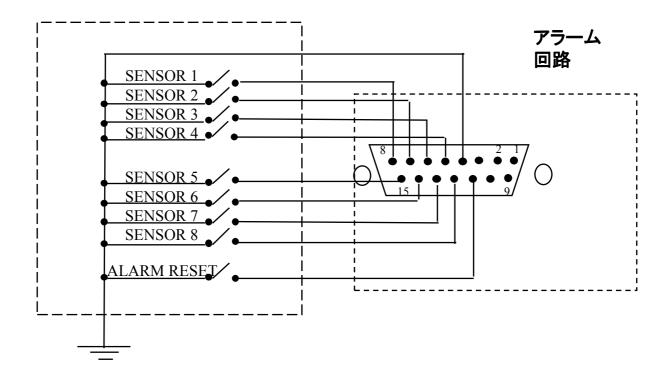


2.1.2 N.C.接続 (ピン#1と#2を使用)



2.2 アラーム入力とアラームリセット

4チャンネルにつき4つのアラームセンサーと1つのアラームリセットがあります。5つのアラーム入力とアラームリセットはN.O.またはN.C.に設定できます。



2.2.1 アラーム入力

各カメラに対応するアラーム入力端子が4つあります。

アラーム信号が来た時、以下の順序で反応します。

- 1. メインモニター、コールモニターの両画面上でアラームチャンネルのフル画面表示にきりかわります。
- 2. メインモニター上でアラームメッセージがチャンネルIDと共に点滅します。
- 3.ブザー設定がONになっている場合ブザーが鳴ります。

アラーム状態で他のアラーム信号が発生した場合、メインモニターは4分割画面に変わりアラームが発生した全てのチャンネルを表示します。

アラーム入力はN.O.またはN.C.に設定できます。

N.O.: 通常状態でアラーム開く入力になります。アースと接地するとアラームが発生します。

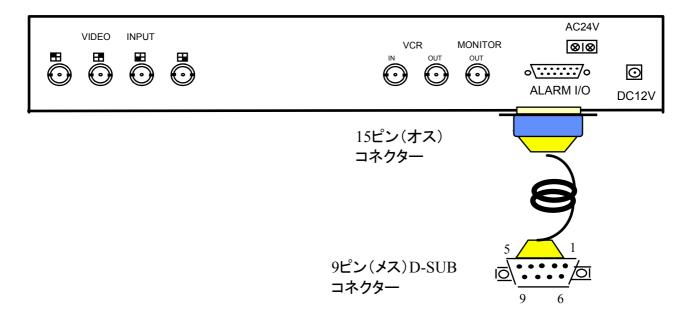
N.C.:通常状態で閉じる入力になります。通常はアースと接地していますが、その状態が開くとアラームが発生します。

2.2.2 アラームリセット

アラームリセット信号はアラームをリセットしブザーをOFFにします。N.C.入力に設定した場合は通常グランドと接地している状態で、アラームリセット信号が来た時開きます。N.O.入力に設定した場合は入力は通常開いている状態で、アラームリセット信号が来た時グランドと接地します。

3. RS232コネクション

本体はスタンダード9ピンD-sub RS232コネクターを用いて他のPCまたはターミナル から操作することが可能です。RS232コネクターは15ピンと9ピンコネクターを繋いでいる ケーブルによりアラーム入力/出力に接続されているので、アラームが発生した時RS232を 通じてアラームメッセージを遠隔操作しているPCまたはターミナルに送ることが出来ます。



3.1.9ピン D-SUBコネクターのピン配置

本体			PCま	たはターミナル
ピン#			ピン#	
1	接続しない		1	接続しない
2	TXD	 	2	RXD
3	RXD	—	3	TXD
4	接続しない		4	DTR
5	アース		5	アース
6	接続しない		6	DSR
7	接続しない		7	RTS
8	接続しない		8	CTS
9	接続しない		9	接続しない

3.2.トランスミッション設定

エヴァープレックスのトランスミッション設定は 9600 baud rate, 1 start bit, 1 stop bit, no parity です。

3.3.遠隔操作プロトコル

PCまたはターミナルはRS232コネクターを通してのアスキーコマンドにより本体を操作することが出来ます。アスキーコマンドはKから始まる2つの文字から構成され、フロントパネルの9個のボタンにあてはまる9つのアスキーコマンドあります。これら9種類のアスキーコマンドは下記に表示します。

Color Quad Processor Remote Control Command Table			
ASCII CODE FUNCTION		Keypad in front panel	
K1	Full Screen 1	=	
K2	Full Screen 2	=	
K3	Full Screen 3		
K4	Full Screen 4	H	
K5	Quad Display	⊞	
K6	Freeze	Freeze	
K7	Sequential Switching	Seq	
K8	VCR Play Back	₫	
K9	SET	Set	

3.4.RS232からのアラームメッセージ

本体はアラーム発生時にRS232を通してアラームメッセージを送ることが出来ます。 アラームメッセージフォーマットは以下のアスキー文字にて表示されます。

まず 最初に'!'の表示があります。

次にアラームのタイプに応じて、センサーアラームは 'S'、ビデオロスは 'V' そしてモーション検知なら'M'の表示があります。

3つ目にアラームが発生したチャンネルの番号 '1' ~'8' が表示されます。

4つ目に the carriage return codeの0DH表示され、

5つ目に the line feed codeの0AHが表示されます。